#### THE ROTARY CLUB OF PORT NAGOYA



# **Weekly Report**

# 名古屋みなと

承 認 1966年 5月12日 例会日 金曜日12:30

例会場 名古屋マリオットアソシアホテル

事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023

E-Mail office@portnagoya-rc.com URL http//www.portnagoya-rc.com

会 長 栢森 雅勝 幹 事 岡田 雅 広報・雑誌・会報委員長 長瀬 廣幸

SERVE TO CHANGE LIVES. 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために R.I. 会長 シェカール・メータ



# 第 262 1 回例会 No.18

2022 年(令和 4 年 3 月 11 日(金) 晴 名古屋みなとロータリーソング 「セイリング」

# 出席報告

会員 57 名中 出席 42 名 出席率 73.68%

○スピーカー

何でもやってみる同好会会長 橋本 美穂さん

## 会長挨拶

会長 栢森 雅勝君



生物と進化

ダーウィンの進化論 ダーウィンの進化論というと 『強い者が生き残るのでは ない、適応した者が生き残る』 という適者生存が有名です が、実はダーウィンの進化論 の生まれた時代は、生物は神

が作ったものか、発生してきたものかという議論がされていた時代です。

"鶏が先か卵が先か"と言い換えれば、"鳥が先"説は神が生物を作った派で、"卵が先説"は変化が先に起こった派と。

※ちなみにダーウィン自身は、適者生存という言葉は 使っていない

ダーウィンの主張は、進化論では、二つの意味で画期 的でした。

- ① 生物は変化する
- ② 自然淘汰によって変化は定着し、生物種の変化となる。

#### 生物の基本

現代の生物学の基本は、遺伝子です。

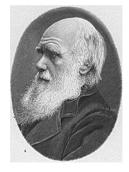
生物学では、長い間生物の基本を探してきました。 外形的な特徴から始まり、全ての生物に共通する細胞 を発見し、そして細胞の中に存在する糸に到達しま す。細胞分裂に関わる糸が発見されたのは、1870 年 代です。

そして、1944年にやっと糸(遺伝子)を作っている物

質を特定できます。

その後 1953 年に DNA の構造が解明され、遺伝子が 生物の遺伝を伝える物質であり、ヌクレオチド塩基と 呼ばれる A,T,G,C の 4 種類で構成されていることが判 明します。

遺伝の基本として捉えられている遺伝子は、たった60年前に発見されたのです。





# 遺伝子とは

遺伝子とは、たった4種類のATCGの塩基の集まりです。しかし、AはTと、GはCとのみ結合するので、遺伝子が対となっているときには壊れにくく、また分かれることでコピーを伝えることが出来ます。

ATCG によって表現される遺伝子は、3 文字で一組の 単語として、タンパク質の特定のアミノ酸パーツに対 応しています。

ちなみに変化をもたらすコピーミスは、人の遺伝子 30 億のうち、平均して 3 個だそうです。

#### タンパク質の働き=生命活動

DNA が生物の基本的な物質であっても、DNA は塩基列に過ぎません。生命活動を実現しているのは、DNA によって作り出されたタンパク質です。

タンパク質が様々な化学反応を引き起こし、変化させ 、促進したり抑制したりしています。

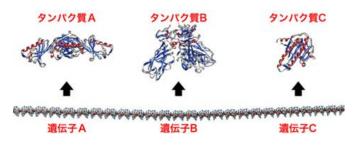
その活動は無秩序に起こっているわけではなく、タン パク質が活動するために環境を整える必要もあります

- 。それらが1つの区画に収まり、秩序をなしています
- 。それは細胞です。だから細胞は生命活動の基本単位 と言えます。

#### ※ウィルスは生物か?

病気の原因となるウィルスは、自ら生命活動を行わ

ず、他の生きた細胞に侵入し、ウィルスを増殖させて 、細胞を破壊して拡散していきます。DNA や RNA な どの遺伝子情報を持ち、増殖していくウィルスですが 、生物であるかどうかは議論のネタです。



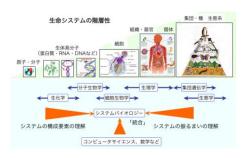
情報:生物と細胞の違い

生物は細胞の集まりであるが、それぞれの細胞が無秩序に活動しているわけではない。単体ではなく、全体として秩序のある活動が、生物の活動である。だから個々の細胞が全体のために活動するためには、環境を常に評価し、その情報を利用して状態を制御している。それが全体から細胞レベルにまで及んでいる、そういう制御をもたらすものを情報システムと呼ぶ。体内で情報システムに関わるものには、血液やリンパなどの体液、電気信号を伝える神経系、受容器など数多く存在する。人が体温や血糖値を一定に保つように出来ているのは、細胞の中で恒常性を保つメカニ

ズムが機能しているからで、恒常性(ホメオスシタシ

ス)は、生存状態を維持するために働き続けるプロセ

情報という視点で生物を見ると、細胞が持つ機能を知ることだけではなく、どういう状態でその機能が活性化するのか、そして他の機能との関連性について知ることにつながる。だから情報も生物の基本的な要因であると理解されるようになってきた。



#### 進化のきっかけ

スである。

進化がどうやって起こるのか? ということには様々な説がある。

生物が遺伝子によって親から子へ伝わることから。

- ・遺伝子に起きた変化に注目する説
- ・種の交雑などによって、遺伝子の変化が混じる説
- ・ウィルスなどによって、異なる種の遺伝子情報が混 じる説

タンパク質に起因する変化

・環境の変化によってタンパク質のスイッチや振る舞いが変化し、それが後世に影響を与える説(飢餓や栄養過多による変化や相変異など)

#### 情報による変化

・自然淘汰のような生存に関わるものではないが、同種から好まれやすい などによる選択的な行動による変化



#### 参考図書

- ・生命とは何か? ポールナース著 ダイヤモンド社
- ・進化のからくり 千葉 聡著 講談社 ブルーバックス

#### ニコ BOX

(来週はパートナーズナイトを行います。皆様、楽しみにしてください) 栢森会長 (シンデレラの橋本さん、本日同好会の卓話よろしくお願いします) 岡田幹事 (河野君、先日は知人の手術でお世話になり有難うございました) 鈴木君 (本日名古屋競馬ドンコでラストレースです。お時間ございましたら、是非馬券買いに行ってください) 山田(章)君 (本日、何でもやってみる同好会のご紹介をさせて頂きます。よろしくお願いいたします) 橋本(美)さん

本日合計 15,000 円 累 計 871,000 円

# 幹事報告

岡田 雅君

- ① 来る3月18日のパートナーズナイトの件、本日締め切りですが、まだお席がありますので皆さまのご参加お待ちしております。
- ② 5月21日からの県外例会の件、事務局からご連絡がいってると思いますが、今年度の会長方針によりたくさんの皆様と親睦を深めたいとの事。できるだけご要望にお応えしたいと存じますので、皆様のご参加よろしくお願いします。
- ③ 先週寺本君よりお知らせがありましたが、和合 RC と東山 RC の周年事業である八神純子コンサート の件ですが、今回ウクライナ支援も兼ねてるそうです。たくさんの方に参加していただきたいと、再度お願いがありました。
- ④ ウクライナの義援金ですが、事務局でも受付けておりますので、皆様からの暖かいご支援お願いします。

# 「何でもやってみる同好会 バスツアーPR」

何でもやってみる同好会 会長 橋本 美穂さん



### ■概要

日時:2022年4月10日(日) 行先:常滑

《スケジュール(予定)》

8:15 名古屋駅集合

8:30 出発(観光バスにて)

9:30 サーキット到着

10:00 ゴーカートレース

12:30 ランチ

14:00 いちご狩り or ワイナリーツアー

15:30 出発

16:30 名古屋駅着



#### ≪料金≫

■バス代と昼食の料金表

15名~19名 11,800円

20名~24名 9,800円

25名~29名 8,800円 30名以上 7,800円

3歳~12歳は1200円引き(食事はハンバーグランチになります。)

■ゴーカート貸し切り料金・・141,000円

参加人数で頭割りします。

例) 24名参加の場合お一人様5875円

■いちご狩り(60分) 大人2200円・子ども(3歳~12歳) 1700円

■常滑ワイナリーツアー (ワイン飲み比べ4セット付き) 1,650円 ※ワイン用ぶどう畑見学 (天候により中止もあります)

※ワイン醸造施設見学



※詳しい内容は、『2月25日臨時増刊号5号』に 掲載されています。

## 次年度クラブアッセンブリー議事録

とき 3月11日(金)13:30

ところ 名古屋マリオットアソシアホテル 17 階「楠」

出席者。髙村、柳澤、栢森、岩佐、沼野、野崎、 久留宮、神谷、早瀬、橋本(美)、松本、寺本、 藤掛、三枝樹 14名(敬称略)

#### ①髙村次年度会長挨拶

次年度7月が始まるまでに癌治療を終えて会長職に臨み たい。皆様にご迷惑をおかけすることもあると思います がよろしくお願いします。

②次期役員、理事、委員長紹介

#### ③次年度会長方針発表

次年度事業実施予定(案)、実施予算(案)、委員会構成 (案) 説明

#### その他

①次年度プログラム委員長 橋本美穂さんより プログラム委員会の活動内容についての質問。

髙村次年度会長 次年度の卓話は会員を中心とするが、 橋本さんのお薦めの外部講師も招聘してほしい。

②髙村次年度会長 同好会には一人3,000円の補助金を 付けるので全員加入して欲しい。



# 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま



#### 1. 故・齋藤直美前理事長を偲ぶ

第7代理事長として当奨学事業のために力を 尽くし、昨年11月28日に83歳で逝去された齋藤直美氏を偲ぶ会が、2月26日に豊田市内ホテ ルにて開催されました。辰野克彦RI理事、佐 藤芳郎RI理事エレクト、三木明ロータリー財

団管理委員会委員、当会からは若林紀男理事長、水野 功副理事長、山崎淳一副理 事長、ほか常務理事などが 参加し、故・齋藤前理事長 の足跡を静かに振り返りま した。

偲ぶ会では、豊田RC実 行委員長の河本輝雄氏の挨 拶につづき、若林理事長に よるお別れの言葉が述べられました。故人を偲ぶ映像では、ロータリアンそして家業である病院院長としての半生、家庭においてはよき父として、その生涯においてなくの人々に影響を与え、親しまれたことが伝わってきました。



また、ロータリー 財団管理委員長のジ氏 による追悼のビデオ メッセージの披露、 献奏、指名献花、一般 が心が行われ、各写 が心の中で氏のご写 が心をあり、別れを告 げました。

#### 2. モンゴル教育界の最高勲章を受章

米山学友のジャンチブ・ガルパドラッハさん (1998-99/山形北RC)が、昨年11月11日、モンゴル教育界における最高の栄誉、「モンゴル国功労者教員賞」をオフナー・フレルスフ大統領から授与されました。ジャンチブさんは 2000 年にモンゴル初の3年制高校「新モンゴル高校」を設立、その後小中高一貫校となり、さらには高専や工科大学を擁する「新モンゴル学協」として、日本にも多くの留学生を送り出していませ

#### **浸**~ジャンチブさんから喜びのコメント

これまでモンゴルの教育のために尽力して きた努力と小さな成果を高く評価していただ き、心から嬉しく思うと同時に、一層のパワー があふれています。この敷章は、これまで新モ ンゴル学園に関わってきたすべての先生・職員、 また生徒たちが残した功績の結果です。私は常 に「国造りは人造りから、人造りは教育から」 と考えてきました。モンゴルの教育をさらに高 めるため、今後は、公立学校の教育の質を向上



させることに注力したい。個人としても2019年4月から名古屋大学教育学研究科後期課程(博士課程)に入学し、この目標に添った研究を進め、フィールドワークとしてモンゴル国内8つの公立校を選定し改革を試みています。これからも日本のロータリアンの皆さんに見守っていただきたいです。

# 3. 寄付金速報 一 緩やかに回復傾向

2 月までの寄付金は前年同期と比べて 0.9% 減(普通寄付金:0.8%減、特別寄付金:0.9%減) 約940万円の減少となりました。まだ前年度寄 付累計額には違い付かないものの、少しずつ好 調に推移しています。ご寄付をいただきました ロータリアンの皆さまに心より感謝申し上げます。コロナ禍の影響は少しずつ回復がみられ そうなものの、まだまだ今後の社会情勢を注視 しなくてはなりません。引き続き今後ともご支 援賜りますようよろしくお願いいたします。

#### 4. 洪水被災者への支援 一マレーシア米山学友会-

マレーシアでは昨年12月17日から降り続いた豪雨の影響により各地で深刻な浸水被害が発生、10万人以上が避難を余儀なくされました。

これを受けてマレーシア米山学友会では 12 月 31 日、パハン州の被災者のためにガスコン ロ 50 台と炊飯器 11 台を寄贈。黄麗容会長ほか 3 人が一台一台に学友会のシンボルマークを貼

って送り出した物資は、 救援団体を通じて無事に 被災者へ届けられまし

さらに1月には、同学 友会中央支部(クアラル ンプール)がフル・ランガ ット地区被災者のために 約5.000 リンギット分の



学友会奇譜の印を貼る黄会長



中央支部 (KL) ではフードバンクへ寄贈

食料品を寄贈する活動を実施しました。

黄会長は「被災者は資産のほとんどを失い、 苦しみはまだ続いています。未来に向けて再び 立ち上がる力となるよう、私たち米山学友は最 善を尽くしたいです」と、語りました。

#### **5. 巣立つ後輩へ ー サコさんからスピーチ**



3月1日、第2580 地区(東 京・沖縄)の期間終了式が開 催され、若林英博ガパナーか ら巣立っていく米山奨学生 1人ひとりへ終了証が手渡 されました。

この日は、京都精華大学学

長を務める米山学友、ウスビ・サコさんをホームカミング制度で招へい。サコさんから後輩に向けて、「日本で居場所を開拓するには」と題した1時間のスピーチがありました。

母国ではない日本において、奨学生たちはど のようなアイデンティティを持って生きてい くべきか。ロータリアンはどのように向き合う ことができるか。多様性とは何か。各自がヒン トを得ることのできる、大変充実した内容の講演となりました。また、ロータリー米山奨学生 学友会(東京)のエンフボルド、ガンエルデネ理 事長からは、学友会の活動紹介や積極的な参加 のお願いがありました。コロナ禍のため参加人 数は限られていましたが、奨学生たち、また、 送り出すロータリアンの表情は終始晴れやか でした。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 E-mail:h:

E-mail:highlight@rotary-yoneyama.or.jp URL:http://www.rotary-yoneyama.or.jp/ 編集担当:野津(のづ)・峯(みね)

A	B	今後の例会予定
3	18	例会変更 Partner's Night 18:00 「アゼリア」
	25	休会
4	1	休会
	8	港友例会 17F「コスモス」
	15	例会変更 創立 56 周年記念例会 16F「アゼリア」12:30
	22	例会変更 4/23・4/24 WFF
	29	休会
5	6	休会
	13	港友例会 17F「コスモス」
	20	卓話 17F「コスモス」
	27	<b>例会変更</b> 5/21・5/22 県外例会

<sup>〒105-0011</sup> 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F Tel: 03-3434-8681 Fax: 03-3578-8281